

<報道発表資料>

平成30年2月23日

平成29年度埼玉県准看護師試験の「正答」の 県ホームページでの掲載誤りについて

平成30年2月18日(日曜日)に実施した平成29年度埼玉県准看護師試験の「正答」が、試験開始の1時間30分前に県ホームページで閲覧可能な状況となっていました。なお、この「正答」へのアクセス状況はすでに確認できており、この結果、試験終了時間までの閲覧記録はなく、試験結果への影響はありません。

1 概要

平成30年2月18日(日曜日)13時00分から15時30分に埼玉県准看護師試験を実施しました。

同日11時30分、県ホームページの「衛生試験の御案内」ページに「准看護師試験は、予定通り実施します。」と掲載しました。その際に、同ページ内の製菓衛生師試験(平成29年7月26日実施)の「正答」欄に、誤って当該准看護師試験の「正答」PDFファイルへのリンクを貼ってしまったため、午前11時30分から翌2月19日午前10時45分までの23時間15分の間、准看護師試験の「正答」が、製菓衛生師試験「正答」欄へのアクセスを通じて閲覧可能となっていました。

2 判明の経緯

平成30年2月19日(月曜日)10時30分、製菓衛生師試験の解答を確認しようとした方からの衛生試験担当者への電話連絡で、掲載ミスが判明しました。

3 対応

平成30年2月19日(月曜日)10時45分、ホームページの製菓衛生師試験の「正答」欄を正しいPDFファイルに修正しました。

誤ったPDFファイルへの掲載期間中のアクセス記録をすべて確認しました。

4 試験結果への影響

准看護師試験「正答」PDFファイルへのアクセス記録を調べたところ、掲載開始時点から准看護師試験終了の15時30分までの間はアクセスが全くなく、准看護師試験終了まで閲覧者がいないことが確認できました。

このため、当該試験終了まで情報流出はなく、試験結果への影響はありません。

5 再発防止策

原因については現在検証中ですが、試験の解答という重要情報を扱っているという意識に欠け、本来、試験終了後に行うべき作業を前倒しで行ったことや、それをチェックする体制が不十分であったこと、衛生試験に係る掲載方法が安全を確保する点において十分でなかったことなどが考えられます。

今後は、あらためて衛生試験事務全体を点検し、特に慎重な取り扱いが必要な情報について、間違いが起らないような作業手順や管理方法の見直しを行い、担当職員全体で徹底します。また、ホームページ作成に係る準備作業においても、複数人でチェックし再発防止を図ります。

参考

埼玉県が行う准看護師試験は、近隣の1都7県と共に関東甲信越地区准看護師統一試験として、統一の問題で同日に実施しています。

平成29年度関東甲信越地区准看護師統一試験受験者2,890人（うち埼玉県受験者688人）

協議会の構成各都県は、2月21日（水）に臨時の協議会を開催し、上記の事実及び各試験会場で不正行為等が確認されなかったことを踏まえ、今回の試験が正当に実施されたものと判断し、当初の予定通り3月8日（木）の合格発表に向け、所要の手続を進めることを確認しました。

関東甲信越地区准看護師統一試験参加自治体：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県（1都8県）